

見積エース Ver.9 用 2026年度版品名マスターについて

付属の品名マスター（材料等のデータ）は、全日出版社「電気設備工事積算実務マニュアル」2026年度版のデータを元に登録されています。

通常インストール時には、電気工事用のマスターが「デフォルト」マスターとしてインストールされており、オプションで「近畿」・「中部」・「九州」等の地区別のマスターをインストールすることが出来ます。

（※デフォルトのマスターは「電気2026関東 なし」となっております。）

また、品名欄を印刷時に「品名 1」と「品名 2」に分けて印刷できる（材料の名称と規格を分離して印刷できる。※下図①参照ように、品名の中に「」（アンダーバー）を記入したマスターも用意されています。印刷時に使用するレポートファイルで、「品名 1」と「品名 2」に分けてレイアウトされている書式をお使いの際は、「」（アンダーバー）付きマスターをご利用ください。

《 印刷後 》

《 明細入力画面 》

明細ヘッダ: 自動			
行	コード	名 称	
1	4004	電線管	_CP-25
2	4006	電線管	_CP-38
3	4012	電線管	_EP-19

《 レポートファイル 》

品 名 欄	
品 名	品 名 2

電力引込工事	
品 名 及 び 仕 様	
電線管	CP-25
電線管	CP-38
電線管	EP-19
小 計	
同上付属品	
ビニル絶縁電線	IV-8mm2
ビニル絶縁電線	IV-14mm2
ビニル絶縁電線	IV-22mm2
ビニル絶縁電線	IV-38mm2
ビニル絶縁電線	IV-60mm2
8kV C/Vケーブル	22mm2×3C
端末処理材 8kV屋内用	22mm2×3C
アースボックス	300×150mm
アースボックス	400×250mm
分電盤	L-1
分電盤	L-2
分電盤	L-3

【 オプション品名マスターのインストール手順 】

【手順1】 見積エースを一旦終了させます。次に、Windowsの「マイコンピュータ」または「エクスプローラー」より『見積エース』をインストールしたドライブ（フォルダ）を直接開いてください。インストールされたドライブの中にある、「mace_v9」フォルダを開き、さらにその中の「サンプル品名」フォルダを開きます。

【手順2】 「サンプル品名」フォルダの中の「HinInst_V90」ファイルを直接クリックすると下記のインストール画面が起動します。

図① → 品名マスター管理ファイルの場所 (DATA0_V9)
C:\mace_v9\data0_v9 参照...

図② → ☐ 品種設定ファイルをコピーして入れかえる
品種設定ファイルの場所 (DATA1_V9)
C:\mace_v9\data1_v9 参照...

図③ →

No.	名称	インストール先
☒ 1	電気2026関東 なし	c:\mace_v9\電気2026関東 なし
☐ 2	電気2026関東 付き	c:\mace_v9\電気2026関東 付き
☐ 3	電気2026近畿 なし	c:\mace_v9\電気2026近畿 なし
☐ 4	電気2026近畿 付き	c:\mace_v9\電気2026近畿 付き
☐ 5	電気2026中部 なし	c:\mace_v9\電気2026中部 なし
☐ 6	電気2026中部 付き	c:\mace_v9\電気2026中部 付き
☐ 7	電気2026北海道 なし	c:\mace_v9\電気2026北海道 なし
☐ 8	電気2026北海道 付き	c:\mace_v9\電気2026北海道 付き
☐ 9	電気2026東北 なし	c:\mace_v9\電気2026東北 なし
☐ 10	電気2026東北 付き	c:\mace_v9\電気2026東北 付き
☐ 11	電気2026北陸 なし	c:\mace_v9\電気2026北陸 なし
☐ 12	電気2026北陸 付き	c:\mace_v9\電気2026北陸 付き
☐ 13	電気2026中国 なし	c:\mace_v9\電気2026中国 なし
☐ 14	電気2026中国 付き	c:\mace_v9\電気2026中国 付き
☐ 15	電気2026四国 なし	c:\mace_v9\電気2026四国 なし

図④ →

インストールする品名マスター欄にチェックをして、インストールボタンを押してください。
(↑ ↓ キーで移動、スペースキーで選択・解除)

図⑤ →

【手順3—図①】

品名マスターの管理ファイルのフォルダを指定します。
見積エースがcドライブにインストールされている時（フォルダ名も変更してない時）は変更する必要はありませんが、たとえばDドライブにインストールされている時には参照ボタンをクリックして、
「d:\¥mace_v9¥data0_v9」
のように、先頭の「c:」を「d:」に変更してください。

【手順4—図②】

品種設定をVer.9出荷時点に戻すときは、チェックをつけてください。
旧バージョンを一括コンバート等でコンバートした場合、新しい品名マスターと一部合わないところがあります。最新のマスターを使用するときは、バージョン9の品種設定を使用してください。
自社で品種設定を変更してご利用の場合は、チェックをつけないでください。
品種設定ファイルをコピーするフォルダは「c:\¥mace_v9¥data1_v9」
(cドライブにインストールされている場合)です。

【手順5—図③】

追加インストールする品名マスターにチェックします。

【手順6—図④】

チェックした品名マスターのインストール先を確認します。
ここでも、見積エースがDドライブにインストールされている時は、インストール先の先頭の文字
(ドライブの指定)「c:」を「d:」に変更してください。

【手順7—図⑤】

「インストール」ボタンをクリックするとインストールを開始します。
インストールが終了すると、自動的に画面が消えます。

【手順8】 見積エースを起動して、「品名管理」メニューの「品名編集」画面の「品名マスター」リストBOXで使用する品名マスターを交換できます。

※注意※ すでに一度インストール済みで、同一のフォルダが存在する時には、インストールできません。
インストール時には見積エースは必ず終了させておいてください。

【 品名欄の長い材料 】

登録されている材料の名称は、全日出版社より提供を頂いた名称をそのまま記載しています。
材料の中には名称の記述が長い物も存在し、そのまま使用すると、お使いの印刷書式によっては、品名欄に収まらない場合もございます。
名称の長い材料を使用した時には、見積書の印刷時にプレビュー画面で確認後、印刷をお願いいたします。

以上
2026年3月10日現在